

没後四〇〇年「特別展」

長谷川等伯

HASEGAWA TOHAKU: 400th Memorial Retrospective

〔2010年春公開〕

2月23日(火)～3月22日(月休)

東京国立博物館

平成館(上野公園)

Tokyo National Museum Heiseikan (Ueno Park)

〒110-8712 東京都台東区上野公園15-9

古問合券06-3981-8600(フリーダイヤル) ホームページ: <http://www.tnm.jp/>

開館時間: 午前9時30分～午後5時(入館は閉館の30分前まで)

休館日: 月曜日(ただし3月22日(月休)は開館)

主催: 東京国立博物館、毎日新聞社、NHK、NHKプロモーション

協賛: 日本写真印刷

4月10日(土)～5月9日(日)

京都国立博物館

東山七条

Kyoto National Museum

Location: 京都市東山区七条町 west

電話番号: 075-753-6171 (フリーダイヤル) ホームページ: <http://www.kyotaku.go.jp/>

開館時間: 午前9時30分～午後6時(金曜日は午後8時まで) 入館は閉館の30分前まで

休館日: 月曜日(ただし5月3日(月休)は開館)

主催: 京都国立博物館、毎日新聞社、NHK京都放送局、NHK、インターネット近畿

協賛: 日本写真印刷

国宝「松林図屏風」(部分) 東京国立博物館蔵

沁みる。

没後四〇〇年「特別展」

長谷川等伯

HASEGAWA TOHAKU: 400th Memorial Retrospective

2010年春公開

秀吉・利休を魅了した絵師

はせがわとうはく
長谷川等伯(1539-1610)を知っていますか？

水墨画の最高峰「松林図屏風」(国宝 東京国立博物館蔵、金碧障壁画の至宝「楓図」(国宝 京都・智積院蔵)を描き、あの狩野永徳をも脅かした絵師です。能登七尾(石川県)に生を受けた等伯は、はじめ「信春」と名乗り主に仏画を描いて活躍。30代で上洛すると、仏画、肖像画、花鳥画など多岐にわたる画題を、時に精緻に、時に豪放に描きわけ、豊臣秀吉、千利休らに重用される時代の寵児となりました。一代で築き上げた長谷川派を、トップ絵師集団狩野派と肩を並べるまでの勢力に押し上げた等伯。その波乱万丈の生涯、人間味溢れるエピソードは、残された作品群に勝るとも劣らず、我々を魅了し続けます。

2010年は、等伯没後400年の節目の年。この記念すべき年に、史上最大規模の大回顧展を開催します。秀吉・利休を魅了し、永徳を畏怖させた長谷川等伯の美の神髄がいかなるものか。そのこたえは、あなたの目で確かめてください。

「松林図屏風」について

永徳亡きあと、画壇の覇権を左右する大事な局面で智積院(旧祥雲寺)障壁画制作を競い取り、見事成功させた等伯一門。狩野派を凌駕する最大の好機に思われましたが、障壁画完成直後、将来を囑望した息子・久蔵が急逝してしまいます。

つかの間の歓喜のあとに訪れた絶望の中で、等伯は、後の世に自身の代名詞として高く評価される「松林図」を描きました。無限の広がりを見せる墨の諧調と余白の美を、極限まで追求したこの絵は、近づきたい気品と離れたい吸引力を併せ持ち、哀しいほどの美しさと人々を魅了してきました。その不思議な魅力の背景には、次代を担うはずの才能溢れた息子を失った等伯の悲しみが隠されているのかもしれませんが。

- ① 国宝「松林図屏風(右隻)」 東京国立博物館蔵
- ② 重文「波清図」 京都・禅林寺蔵
- ③ 「恵比須大黒・花鳥図」 京都国立博物館蔵
- ④ 「善女龍王図」 石川県七尾美術館蔵



東京国立博物館 平成館(上野公園)
Tokyo National Museum Heiseikan (Ueno Park)
〒110-8712 東京都台東区上野公園 13-9
お問合せ: 03-5777-8600(ハローダイヤル)
ホームページ: <http://www.tnm.jp/>

京都国立博物館 東山七条
Kyoto National Museum
〒605-0931 京都市東山区茶屋町 527
お問合せ: 075-525-2473(テレホンサービス)
ホームページ: <http://www.kyohaku.go.jp/>

生きることは
かくも切なく、
美しい。

国宝 松林図屏風(右隻) 東京国立博物館

京都国立博物館 (東山七条)

KYOTO NATIONAL MUSEUM

〒605-0931 京都市東山区茶屋町 527

Tel.075-525-2473 (テレホンサービス) <http://www.kyohaku.go.jp/>



【交通案内】●京阪電車/七条駅下車、東へ徒歩7分



【観覧料】

	一般	大高生	中小生
当日	1,400円	900円	500円
前売	1,200円	700円	300円
団体(20人以上)	1,100円	600円	200円

* 障害者とその介護者1人は無料(入館の際に障害者手帳などをご提示ください)。

* 平常展示館は建て替え工事のため、閉館しています。

【展覧会公式サイト】

<http://tohaku.exh.jp/>

<http://tohaku.exh.jp/k/> (携帯)

駅構内及び車内の「携帯電話のご利用マナー」にご協力下さい。



没後400年特別展覧会
長谷川等伯
たった27日間の
超短期展、
お見逃しなく!

桃山

スーパースーパー絵師伝説、

はじまる。

水墨画の最高峰「松林図屏風」、
金碧障壁画の至宝「楓図壁貼付」
を描き、豊臣秀吉・千利休を魅了
した絵師、長谷川等伯(1539~1610)。

能登七尾(石川県)に生まれた等伯は、はじめ「信春」と名乗り、主に
仏画を描いて活躍していましたが、30代という決して若くはない年
齢で、京都に新たな活躍の場をもとめて上洛しました。時はまさに、
信長や秀吉が覇を争い、豪壮華麗な芸術が爆発的に発展した絵画の
黄金期。桃山。その時流の中で等伯は、肖像画、金碧障壁画、水墨画
などを、ときに精緻にときに豪放に描きわけ、非凡な才能を開花さ
せていきました。やがて狩野永徳率いるトップ絵師集団の最大の
ライバルとなり、時代の牽引者へのぼりつめます。そんな彼の生
き様は、ジャパニーズ・ドリームそのものといえましょう。

2010年は、ちょうど等伯没後400年にあたります。この記念す
べき年に、国宝3件、重要文化財30件をふくむ等伯の代表作のほぼ
すべてを公開する、史上最大規模の大回顧展を開催します。

天下を夢みて「桃山」を駆けのぼった絵師の伝説が、今、ここ京都で
はじまります。

かえりてすめりつ
国宝 楓図壁貼付(部分)〈表紙〉

まつ
国宝 松に秋草図屏風(下)▼

(京都・智積院)〔全期間展示〕

天下人・秀吉の命をうけて描かれた、
等伯の名声を不動にした記念碑的
作品。実物大をはるかに凌ぐ楓や松
の巨木と色とりどりの秋草が、ゴージャ
スな桃山時代を象徴しています。
こうした栄えある一大事業を成功
させた等伯でしたが、その直後、父
を助けてこの画事にも加わった後継
者の久蔵を失うこととなります。

しょうりんずびょうぶ
国宝 松林図屏風(右隻)〈裏表紙〉

(東京国立博物館)〔全期間展示〕

ご存じ、人気ナンバーワン国宝!!
手前の松を黒々とした濃墨で荒々
しく表現し、背後の松を淡墨で柔
らかくあらわすことよって、あた
かも霧がそこに実在し、おのれを
包み込むかのような錯覚を観る者
に抱かせます。「描かずにあらわす」
という魔術のような技法が駆使
されたこの作品は、等伯の代表作
というのみならず、わが国の水墨画
の最高峰とまで評されています。



国宝の 競演

長谷川等伯

たった27日間の

超短期展、

お見逃しなく！

新発見！

花鳥図屏風〔全期間展示〕

本展の調査過程で発見された話題を呼んだ作品。等伯が「信春」と名乗っていた時期に描かれた、現存唯一の金碧画として注目されます。



重文 枯木猿猴図 (左幅)
(京都・龍泉庵)〔後期展示〕

絵の中の猿に髪をつかまれた加賀小松城主・前田利長が、猿の腕を短刀で切つたと伝えられる有名な屏風絵の一部。たしかに、いきいきと描かれた猿の姿は、絵から抜け出しそうな躍動感に溢れています。



重文 千利休像 春屋宗園賛
(京都・表千家不審庵)
〔全期間展示〕

無名の等伯を大絵師に押し上げた功労者。天下一の茶頭・千利休の画像。等伯は肖像画家としても一級の腕前の持ち主でした。



超巨大！

重文 仏涅槃図
(京都・本法寺)〔全期間展示〕

京都3大涅槃図のひとつ。表装を含めると、その寸法は縦10m、横6mにも及ぶ超ド級の大きさです。親族の冥福を祈るために描かれました。



京都限定！

重文 弁慶昌俊相騎図 絵馬
(京都・北野天満宮)〔全期間展示〕

京都会場のみの出品。みなぎる筆力と金箔の輝き、そして横4mを超える迫力に、しばし目を奪われることでしょう。



●一部作品は、展示替えがあります。
前期・4月10日(土)―4月25日(日)
後期・4月27日(火)―5月9日(日)

京都国立博物館 (東山七条)
KYOTO NATIONAL MUSEUM

〒605-0931 京都市東山区茶屋町 527
Tel.075-525-2473 (テレホンサービス) <http://www.kyohaku.go.jp/>



〔交通案内〕●京阪電車/七条駅下車、東へ徒歩7分

〔観覧料〕	一般	大高生	中小生
当日	1,400円	900円	500円
前売	1,200円	700円	300円
団体(20人以上)	1,100円	600円	200円

* 障害者とその介護者1人は無料(入館の際に障害者手帳などをご提示ください)。
* 平常展示館は建て替え工事のため、閉館しています。

〔展覧会公式サイト〕
<http://tohaku.exh.jp/>
<http://tohaku.exh.jp/k/> (携帯)

駅構内及び車内の「携帯電話のご利用マナー」にご協力下さい。



没後400年「特別展覧会」

長谷川等伯

生きることは
かくも切なく、
美しい。



2010年

4月10日(土)～5月9日(日)

休館日：月曜日(ただし、5月3日(月・祝)は開館)

開館時間：午前9時30分～午後6時

金曜日は午後8時まで、入館は閉館の30分前まで)

京都国立博物館

(東山七条)

Kyoto National Museum

主催：京都国立博物館 毎日新聞社 NKK京都府会 NKKマラソン近畿 後援：文化庁

特別協賛：JOC大塚薬業 協賛：J-R東海 興一大成建設 日本写真印刷 みずほ銀行

HASEGAWA TOHAKU: 400th Memorial Retrospective